

令和3年度第2回富山県国民健康保険運営協議会 議事録要旨

◆日時：令和4年3月29日（火） 15:00～16:00

◆場所：富山県民会館 611号室

◆出席委員：11名

【被保険者代表】

岡田委員、大島委員、城戸委員、井林委員

【保険医又は保険薬剤師代表】

南里委員、野田委員

【公益代表】

松原委員、中村委員、荒木委員、堀委員

【被用者保険等保険者代表】

松田委員

◆事務局：木内厚生部長、五十里理事、太田理事、  
藪下参事、北山厚生企画課医療保険班長 ほか8名

1 開 会

2 挨拶（木内厚生部長）

3 議 事

（1）令和4年度事業費納付金の算定結果について

資料1 令和4年度事業費納付金の算定結果について

資料1\_別紙1 令和4年度国民健康保険事業費納付金算定について

資料1\_別紙2 令和4年度標準保険料率の公表について

（2）令和4年度富山県国民健康保険特別会計決算について

資料2 令和4年度富山県国民健康保険特別会計決算  
について

（3）令和4年度保険者努力支援制度（取組評価分）の評価結果について

資料3 令和4年度保険者努力支援制度（取組評価分）の  
評価結果について

資料3\_別紙 令和4年度保険者努力支援制度（取組評価分）の  
各指標の評価結果について

（4）令和4年度都道府県国保ヘルスアップ支援事業について

資料4 令和4年度富山県ヘルスアップ支援事業について

（5）その他

## 4 意見交換

(委員)

国保ヘルスアップ支援事業については、令和2年度以降、非常に多額の予算がついていることから、この事業が市町村の取組みの後押しや課題解決につながっているかどうかの評価を行うとともに、改善していく必要がある。令和4年度の策定の際は、3年度の取組み評価をしたうえで事業の検討を行ったと思うが、次回以降、各委員からのより良い意見の集約のためにも、可能であれば検証結果等の資料を示していただきたい。

(事務局)

国保ヘルスアップ支援事業については、市町村の方とのヒアリングを通して、どのような事業を行えば効果的かということを中心に事業を策定している。特に令和4年度については、令和2年度の執行状況を見ながら現場の方からの意見を基に事業を考えている。

事業に対する評価等もあると思うので、今後は市町村からの意見に対する簡単なコメントや県としての考えを示せるように準備したい。

(委員)

資料3「2評価結果」の都道府県分の指標において、富山県の順位が前年度から下がっているが、どの数値がどれほど下がったかなど理由を知りたい。また、糖尿病等の重症化予防の取組みに関して、マンパワー不足をどのように改善していくかという部分についても今後の取組みに入れていただきたい。

(事務局)

国が公表している結果の範囲内でご説明すると、資料3別紙の「1都道府県分」の指標「②医療費適正化のアウトカム評価」の中の「(2)重症化予防のマクロ的評価」という部分に、「(i)新規透析導入患者数と(ii)前年度からの新規透析患者数の減少幅」という項目があり、昨年度は13点獲得したが今年度は0点であったため、点数が減少した。

保険者努力支援制度の取組評価分は、前年度の数値を使っており過去の取組みに対しての評価であるが、今後点数を取っていくために弱点を見極めて、県全体として改善に努めていきたい。

## 5 閉会